

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	青信号交差点に進入しようとした際、他の緊急車両（ガス関係）と接触しそうになった事例
3. 体験した事例の中心的要素	機関員として救急出動（帰所途上）において青信号で交差点内に進入する際、右方より交差点内に進入しようとしている緊急車両（ガス関係）があり衝突事故を起こす恐れがあった。
4. 体験した事例の原因・理由	夜間及び、荒天時による視界不良と雨音によりサイレンが聞こえないという状況。同進行右折ラインと対向車線の車両の停車には気づき違和感を感じるも、今までの経験から大丈夫と思いこんでしまった。目にも耳にも情報が入ってこない為、油断していた。

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。 状況判断に問題があった。
------------------	---

.....

1. 発生日時	平成 20 年 4 月 0 日 午前 1 時頃
2. 発生した当時の天候	雨
3. 発生した活動現場	屋外：主要道路交差点
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故
7. 事例体験時の活動	その他： []
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	その他：帰所途上
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. 事例体験者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[25]歳、 勤続年数[5]年、 現場経験年数[5] 年、 階級[消防士]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [機関員]
○当事者 B	年齢[54]歳、 勤続年数[36]年、 現場経験年数[36]年、 階級[消防司令補]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [複数隊の隊長]
○当事者 C	年齢[34]歳、 勤続年数[16]年、 現場経験年数[16]年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

11. 事例発生経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	A	通常走行の救急車で交差点を渡ろうとした。	夜間及び荒天で視界は極不良。信号は青表示。
経過 2	A	同進行右折ライン及び対向車線の車両の停車中を確認するも、特にその他異常なし。	
経過 3	B	交差点に差し掛かった際、緊急車（ガス関係）赤色灯を視認し停車指示。	
経過 4	A	隊長の指示により停車。同時くらいに赤色灯を視認。	
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

.....

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思えるか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

指揮者が適切に指示した。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならぬという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

はい：今現在の経験及び認識外のことであり状況把握出来なかった。

【事故発生後の取り組みについて】

.....

○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

